

水栓コンセント について教えてください

Answer

1. 水栓コンセントとは

1990年代後半ごろから、ドラム式洗濯機の流行とともに洗濯機の大型化が進む中で、従来の洗濯機用単水栓の形状では壁からの突き出しが大きいいため、設置する洗濯機との干渉の問題や、デザイン面の変更を期待する声が聞こえ始めました。その声に応えるべく、水栓本体を壁内部に入れ、吐水制御に必要なハンドルとホース接続用のカバーだけを壁から表に出した、まるでガスのコンセントの様な水栓が生まれました。

現在、各社から販売されている「水栓コンセント」は、概ね壁内部に設置した水栓本体を、壁面とフラットとなるカバープレートで隠蔽するため、外観上ランドリー空間にシンプルですっきりとしたイメージを与え、かつ壁からの突き出しを極力抑えているので、洗濯機との干渉も防げる水栓として、年々採用が増えています。



図1 設置イメージ図

2. 水栓コンセントの特長と種類

ハンドルの開閉方式の違い（従来の単水栓同様にハンドルをぐるぐる回すもののほか、セラミックカートリッジ等を採用しハンドル操作を90度で開閉させるものなど）や、使用中に想定外の事故等で洗濯機と接続しているカップラーホースが外れ

た際に、吐水口部からの吐水を自動的に遮断するストッパーが付いたもの、逆流を防止する逆止弁内蔵のもの、また洗濯機の電磁弁作動時に起こるウォーターハンマーを緩衝する機能を有したものなど、各社より様々なバリエーションの製品が展開されており、機能やデザインの好みで選べる等、幅広い選択肢があります。

また、2006年には規格化され、JIS B2061に掲載されています。

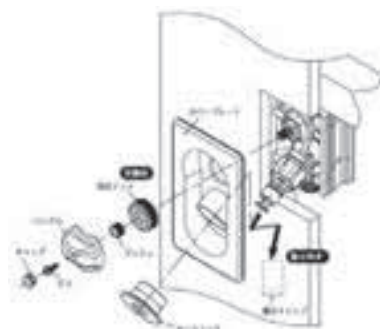


図2 水栓コンセントの概略図

3. 水栓コンセントの維持管理

室内に露出しているハンドルやカバープレートは容易に交換できるため、お手入れがしやすくきれいな状態で使えます。また、水栓本体や継手接合部の点検が行えることで、住宅性能表示制度の維持管理対策等級3（一般社団法人住宅性能評価・表示協会）に適合する製品もあります。

4. 水栓コンセントの用途

単水栓だけではなく混合栓や、DIYで施工ができるリフォーム用、また外壁に設置できる屋外用など、様々なニーズに対応できる機能や特長を持ったバリエーションがあります。



<防水パン1体型>

<屋外設置型>

図3 様々な仕様用途例

（出典：水道技術ジャーナル 2017年7月）